

2019

ひとキラリ まち

まちづくり活動助成

生き活きとこのまちで暮らしたい。
みんなの笑顔あふれるまちにしたい。
自分にできることで、
まちや誰かの役に立ちたい。
そんなあなたの思いを大切に助成です。
人がまちをつくり、まちが人を育む。
そんなまちづくりを応援します。

あなたの一歩、応援宣言。

人を、まちを、生き活きさせる
“あなたの思い”に助成します。

初めてチャレンジ！

立ち上げ支援 部門

団体の立ち上げ・新たに始めたい活動を応援！

助成
2年間

30万円 以内

1年目10万円以内/2年目20万円以内

採択 上限3団体

誰かと一緒に！

連携・協力 部門

複数団体が連携協力して取り組む活動を応援！

助成
2年間

50万円 以内

1年目20万円以内/2年目30万円以内

採択 上限1団体(1組)

- どちらの部門も平成31年4月以降の活動が対象となります。
- 同じ提案で両部門にエントリーすることはできません。

メ
切
必着

2018年

11/15 木

詳しくは「まちサポ」
<http://kusatsu-spp.net>



提出・お問い合わせ (事務局)

(公財)草津市コミュニティ事業団 まちづくり振興課

〒525-0037 草津市西大路町9番6号

Tel (077)565-0477 Fax (077)562-9340 メール com-com@mx.biwa.ne.jp



応募資格

市民公益活動団体による草津をフィールドとした自主的な活動の提案であればテーマは問いません。(政治・宗教・営利活動等を目的とするものは除く)

また、立ち上げ支援部門は個人での応募も可能です。採択になったら、2年間のうちにメンバーを募って団体としての体制を整えましょう。

助成内容

平成31年4月より基本的に2年間。

(ただし2年目は審査で継続が認められた場合に限りです)

■立ち上げ支援部門

1年目 **10万円**以内 2年目 **20万円**以内

■連携・協力部門

1年目 **20万円**以内 2年目 **30万円**以内

採択数

■立ち上げ支援部門 上限**3団体**

■連携・協力部門 上限**1団体**(1組)

連携・協力部門は、審査により採択を見送る場合もあります。

提案申請

所定の提案書(様式第1号)に必要事項を記入し、期日までに提出してください。持ち込み、郵送、FAX、メールOK

- 所定の提案書(様式第1号)は市内の公共施設に備え付けているほか、HPからもダウンロードいただけます。
- 資料(3枚以内)を添えていただいてもかまいません。
- ご提案いただいた書類等は原則として返却いたしません。

ダウンロード

まちサポ <http://kusatsu-spp.net>

助成金情報、ひとまちキラリまちづくり活動助成



選考方法

提出後、公開ヒアリング(右下)の場で提案書に基づいた発表を行っていただきます。提案書と発表、それに公開ヒアリングにいられた市民の皆さんの声などをもとに、審査員が審査会(非公開)において厳正かつ総合的に審査します。

なお、審査結果はすべての提案団体に文書でお知らせするほか、HPなどで発表します。

審査員

敬称略・順不同

谷口知弘(福知山公立大学 地域経営学部 教授) **審査員長**

遠藤恵子(NPO法人 CASN)

村田美穂子(NPO法人 宅老所 心理士) **副審査員長**

澤 孝彦(淡海ネットワークセンター 事務局次長)

中村秀史(草津市まちづくり協働部 副部長)

審査の視点

- 先駆性 ●独自性があり斬新なテーマであるか
- 公益性 ●市民や地域にとって必要性、重要性が高いか
●受益者が特定の地域や人に限定されず、より多くの市民や地域社会にとって有益であるか
- 発展継続性 ●採択を受けることで活動や団体自身が発展する可能性があるか
●事業を継続していくための工夫がなされているか
- 実現性 ●実現可能な方法、予算で事業立案されているか
- 公開性・波及性 ●市民に情報を提供するなど、活動の運営に公開性があるか
●他の地域や活動への波及効果は期待できるか
- 連携・協力* ●多様な主体と連携・協力することでそれぞれが持つ特性を活かし、事業がより効果的に進められるか

*[連携・協力部門]のみ対象となります



これまでの採択団体からの声

spring 花岡由縁

(平成30年度採択)

障がいを理由に「着物を着る喜び」をあきらめた人たちがいます。そんな人たちの着物の着付け体験とプロのカメラマンによる撮影会をこの助成で始めました。着物に初めて袖を通した笑顔がまぶしい。それ以上にご家族の喜ぶ顔が印象的です。一度はあきらめた着物を着る体験で、どんなことにも挑戦する気持ちを持って欲しい。そして草津が人にやさしいまちになってほしくて頑張ってます。



提供:spring
撮影:プロカメラマン 花歌(樺井良祐)

審査員会からの応援メッセージ

審査員 遠藤恵子

「これが出来ると良いな」「もっとこういうコトをしたいな」、そう考えたときに応募を考えてみませんか。日常の活動から少しステップアップしたい、この活動をてこにもっと広がりたいたい、そういう時にこの助成を役立ててください。これまで参加された個人、グループは多種多様です。キラリの活動から地域で知られ、新たなネットワークが生まれている方々もたくさんあります。自分たちの活動を知ってもらい、また応援してもらい、地域の課題をみんなに共感してもらって解決へ導く、とても素敵なまちづくりです。

あなたの一歩から、幸せな地域を共に創りましょう。



公開
ヒアリング

平成30年 **12月8日(土)**
9:30~12:30(予定)
草津市立まちづくりセンター

提案書に基づき、活動への思いやきっかけ、あなたならではの工夫、望む未来像など、自らの言葉で5分程度の発表をしていただきます。発表後は審査員との質疑応答もあります。提案の良い点や課題、解決方法など様々な意見が聞けるチャンスです。

必ずご参加ください。



Q&A



Q まちづくりって?

難しく考える必要はありません。あなたの思いとアイデアが詰まった自己実現も、キャリアをまちのために活かす活動も、まちや誰かのために行うボランティアも、みんな“まちをつくる”活動です。
あなたや仲間の笑顔が増えるほど、まちは“キラリ”と輝きだします。

Q 助成金は何に使ってもいいの?

別紙「助成の対象となる経費」を参照していただき、疑問があればお問い合わせください。また、活動メンバー自身のボランティア費や飲食代、備品の購入などには、原則、助成金を充当できませんのでご注意ください。

Q 立ち上げ支援(部門)って?

あなたの思い、企画を形にしてみましょう。個人でも団体でも提案できます。まずはご相談ください。あなたの“最初の一步”を応援します。

Q 連携・協力(部門)って?

団体×団体、団体×企業など2つ以上の団体が補い、助け合いながら、さらに活動を発展させたい、新たな展開にチャレンジしたいという提案を応援します。(こちらは個人での提案はできません。)

たとえば…

子育て
×
農業

子どもに農業体験と
食育のススメ

福祉
×
観光

バリアフリー観光マップ

忙しいママ
×
高齢者

ちょっと60分託児

など



ひとまちキラリの仲間たち —これまでの採択団体—

滋賀自立生活センター

子どもくらぶ「たんぽぽ」

子育て支援グループはな・はな

げんきキッズ

ホッとサロン・ひだまり

子どもの美術教育をサポートする会

がん患者と家族のサポートネットワークBELIEVE

こころ

宅老所あおばなの家

アルカリマガジン

草津点字グループ「あゆみ会」

WITH (2回採択)

手づくり紙芝居「げんごろう」

自主防災防犯研究会

コミュニティー「ま〜ハウス」

マンポのとなり

North Wind Generate Club

草津でホテルを楽しむ会

草津迷術会

土曜大工サロン

遊・時空間 灯心草舎

桜プロジェクト「われら活動隊」

南笠飛翔楽鼓隊

湖南農業高等学校食品化学科3年食品製造Ⅱ班

草津音訳グループさざなみ

里のえほんや ほたるぶくろ

ピース맘・サークル

菜の花

みんなのゆうぎ会

手仕事と自然派おやつの会ルピナス

天然自然社Seisui

朝鮮文化を考える会チング

sympathy(シンパシー)

草津にじの会

西〜まちづくりボランティアグループ「オアシス」

ふるさと「矢倉」風景の記憶絵プロジェクト

草の根劇場劇団「かいつぶり」

玉川学区子育て応援ネットワーク

おやじの会

エコノボイス滋賀

志那町誌編纂委員会

老上西農業合校

湖南農業あおばなで染める会

ふるさと玉川「民具を照らす会」

コスモスの会

びわこてらこや

志津南緑化ボランティアの会

小野山麵くいの会

立命館大学JAZZ CLUB Σ Spirits Jazz Society

草津の元気と自慢土産づくり隊

素人演芸よもやま劇場

マンション防災委員会

NPO法人アイ・コラボレーション

CH北山ヘアカット研修会 滋賀支部

spring

提案248団体 採択のべ56団体



ありが
とう

この助成は事業団独自の財源と草津市からの補助、そして皆さまのご寄付を財源の一部に充当させていただいています。皆さまの温かいご協力をお待ちしています。